

市内の施設が取り組む 新型コロナウイルス感染症対策

市庁舎などでの感染症対策

高梁市役所・各地域局

- 市庁舎では、市民の皆さんに安心してご利用いただくとともに、職員の安全を確保するため、次の取り組みを実施しています。
- 窓口と職員の机に飛沫防止パーテーションを設置
- 各階ごとに定期的な換気を実施
- 出入口などに手指用消毒液を設置
- 複数人が座ることができないベンチの中側を利用不可とし、利用する人の距離を保つ
- 窓口などの人の手が触れやすい箇所の消毒
- 庁舎出入口に非接触型体温検知カメラ(サーモカメラ)を設置し、来庁者の体温を測定
- ※サーモカメラについては、規定以上の体温を検知した場合、体調などを確認した上で、当日の入庁を控えていただくことがあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。



市役所出入口近くに設置されたサーモカメラ

マスクやティッシュなど ごみの捨て方にご協力を

使用済みのマスクやティッシュなどはレジ袋などの小袋に入れ、空気を抜いた状態でしっかりと封をしてごみ袋に入れるようにしてください。また、ペットボトルやびん、缶を捨てるときは、飲み口を水洗いし、乾いてからごみ出ししてください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

秋へ向けて 他の感染症にも注意

高梁中央病院(南町)

高梁中央病院では、設備と運用の両面で細心の注意を払って感染症対策に取り組んでいます。

病院内への出入りは正面出入口のみとし、訪れる人はそこで問診を行い、体温を計測します。風邪などの症状がある人や、体温が高いなど新型コロナウイルス感染症の疑いがある人は専用の出入口を通り、発熱外来診察室を利用します。診察室や待合室にはクリーンパーテーションが設置され、空気が浄化できるように設計されています。

また、入院患者の面会は3月以降現在まで禁止していますが、6月からパソコン画面を通じてのオンライン面会ができるようになっており、これまでに多くの人が利用しています。

同病院では、新型コロナウイルス感染症だけでなく、例年秋以降に流行するインフルエンザなど、他の感染症なども含めた対策を引き続き行っています。

スタッフ一丸で 利用者を笑顔に

老人保健施設ゆう村(東町)

施設の役割を果たし続けることを第一に考え、細心の注意を払い感染症対策を行っています。

入館時の手洗い、消毒、体温測定などを徹底し、県外からの訪問者の入館を禁止しています。

入所者との面会については3月以降禁止していますが、4月からパソコン画面を通じてのオンライン面会ができるように整備しています。

このような迅速な対応と取り組みの早さの秘訣はスタッフ一人一

児童が率先 ソーシャルディスタンス

津川小学校(津川町今津)

4～6年生で構成している健康委員会の児童が手洗いポスターや感染症対策に関する紙芝居を作成し、全校児童に呼びかけを行っています。また、6年生はソーシャルディスタンス(人との距離)に関する動画を制作し、全校児童は各教室で視聴しました。

給食の受け取りや返却をするときは、児童は一定の間隔をあけて待ち、配膳室には2人ずつの入室としています。また、食事中は前を向き、できる限り会話を控えています。



6年生が制作した動画を見る1年生

オンライン授業 県などと共に研究を継続

高梁高校(内山下)

生徒は毎朝登校前に体温や体調などを担任教諭へ連絡し、体調が良くない場合は学校を休んで静養することとしています。

昼休みの清掃の時間には、教員が階段の手すりやトイレのドアノブなど、人の手が多く触れる部分の掃除・消毒を行っています。

また、4～5月の休校時に取り入れたオンライン授業は、感染症の流行に関わらず今後の新しい教育スタイルの一つとして、県などと協力してさらに充実させるために研究を続けています。



清掃の時間に各所を消毒して回る教員

コロナに負けず アートの親しもう

成羽美術館(成羽町下原)

広く高い空間を持ち、展示物に触れることなど少ない施設ですが、利用者にマスクの着用や人との距離の確保のお願いをするなど基本的な感染症対策を施しています。また、ガラスの展示ケースには手を触れずに鑑賞していただくようお願いしています。

9月5日(土)から特別展が始まっています(21ページに詳細)。利用者の皆さんに協力をいただき、スタッフ一丸となって感染症対策に努めます。



家族とのオンライン面会を楽しむ入所者

感染症対策のお願いに 利用者も協力

高梁市図書館(旭町)

4月から5月にかけて開館時間の短縮などを行っていましたが、6月以降は通常どおりの業務を行っています。館内の換気、閲覧席やエレベータースイッチなどの消毒を1日数回行うなど、対策を

施しています。

入館時の手指の消毒と、館内でのマスクの着用をお願いしているほか、イベント開催時の定員を20人までとしたり、利用者同士の距離を保つために座席を減らしたりするなど工夫を行っており、利用者の皆さんにも快く協力いただいています。



出入口前で問診などが行われる高梁中央病院